(5)　第3種郵便物認可　上毛新聞

やっぱり気になる肺ガン説

パイプ用が急上昇

ピースは初めて減る

専売高崎　て調査

アメリカ公衆衛生局から発表されたばかりの「肺ガン説」は、愛煙家に大きなショックを与えた。専売高崎地方局は、この「説」に関する高崎市内の販売関係の調査を行ない、パイプ用たばこが「四月」から急増していることが分かった。

同地方局ではさらに具体的な資料をつかむため四月一日の売上を調査している。

調査期間は厚生省の発表前の昭和三十二年ごろ、ピースが発売されたころ、ピースが発売後はじめて減少した昭和三十四年、昭和三十五年、昭和三十六年の三月、四月、五月の売上を調査した。

また同局が前期、高崎、伊勢崎、桐生、太田、沼田の六市内の販売店の売上を調査した。

調査の結果はパイプ用たばこの売上は昭和三十四年、昭和三十五年、昭和三十六年の三月、四月、五月の売上に比べ、ピースは